

2
6
19
30
20
政治 4 国際 8 9 解説 11
経済 6 7 文化 17
家庭 13 教育 15
スポーツ 19 20 21 小説 8
気流 10
商口 其他 22

讀賣新聞

2017年(平成29年)

7月6日木曜日

(第3種郵便物認可)



武藏国分寺に安置されている薬師如来座像（武藏国分寺提供）

武藏国分寺 聖武天皇の詔によって建てられた旧武藏国分寺の系譜を継ぐ寺。伝承によると、旧武藏国分寺は1333年の「分倍河原の戦い」で焼失したが、難を逃れた薬師如来を本尊として薬師堂が再建された。これを中心に整備され、今の武藏国分寺が形づくられた。再建は、新田義貞の寄進があったからだとされている。現在の薬師堂は、1756年に建て替えられた。

像は木彫寄せ木造り。詳細は不明だが、741年の聖武天皇の詔によって旧武藏国分寺が建立された後に作られ、現在の武藏国分寺に伝わったとされる。普段は寺の薬師堂に安置

され、年に一度しか開帳されない。そのため、副住職の星野亮裕さん(53)が「多くの人の目に触れるよう」と、ポップアート作家の西尾有未さん(28)にキャラバンバスに描いてもらつよう帳時にじっくりと観察し、

アート作家・西尾さん描く

国分寺市の武藏国分寺に安置されている「薬師如來像」を描いたポップアートが完成した。平安時代末期から鎌倉時代初期に作られたとみられる像で、国の重要文化財に指定されており。実物は金箔がはがれ落ちて黒ずんでいますが、明るい蛍光色が多用されたアート作品で往時のきらびやかな姿がよみがえった。



薬師如來像のポップアートを描いた西尾さん（左）と、依頼した星野副住職

制作に取りかかった。高さ約1メートルの実物は圧巻で、「できるだけデフォ

地元のゆるキャラ「にしこくん」や武藏国分寺のお守りのデザインも手がけた西尾さんが、仏様を描くのは初めて。昨年10月の開幕時にじっくりと観察し、

ルメしたくない」と縦約1メートル、横約1メートルのキャンバースをいっぱい使って、表情や姿勢を忠実に描いた。この極彩色が使われていることから、「明るい色もなじむはず」と、蛍光のオレンジや緑のアクリル絵の具を使つた。よくよかな腹部や足元は細かなグラデーションで立体感を出し、背景の赤色は暗めの色合いにして、薬師如來の存在を際立たせた。

西尾さんは「現代も悠久の時を経た後もすてきだと思つてもらえるよう、精いっぱい制作した」と話している。西尾さんは、完成した作品は7~9日、国分寺駅近くの東京武蔵野美術学院内の「634展示室」で開く西尾さんの個展で披露される。個展では西尾さんの

貸植木
造園工事
指田園
042 (544) 5511
さし
だ
えん
羽田で実弾100発所持米国籍の容疑者逮捕
羽田空港国際線ターミナルビル（大田区）で拳銃の

ほかの作品の展示販売も。入場無料だがドリンク（500円）の注文が必要。中学生以下はドリンク不要。詳細はホームページ(<https://www.240plus.com/yakushi>)。



西多摩選挙区で初当選しのば、日野市選挙区で7選

億円節約に

短冊キラキラなびく八王子

JR八王子駅北口で色鮮やかな七夕飾りが乗降客の目を楽しませている=写真=。

同駅北口商店会が毎年設置しているもので、吹き流しや八王子市内の小学生らが願い事を書いた短冊が下げられていて。「かぞくぜんいんがながいきできますように」「あたまがよくなりりますように」といった子どもらしい願いから、「コンサートのチケットがとれますように」「夏休みまでに5キロやせますように」といった望みも。

同駅周辺では週末にかけ、朝顔市などの七タイイベントが開かれる。

国営昭和記念公園（立川市、昭島市）の散策に年間約2億円の高齢者医療費抑制効果……。そんな試算結果を国土交通省の同公園事務所がまとめた。

昭和記念公園調査は昨年11月に5日

豪費を抑制

